

令和7年度 学校評価に係る保護者アンケート結果

〈回答数〉 37名（小学部：16名、中学部：4名、高等部：13名、訪問教育（在宅）：4名）

〈回答率〉 63%

〈評価基準〉 A：よくあてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない ?：わからない (%)

評価項目		学部等	A	B	C	D	?
1	登校生：子どもは、楽しく学校に通っている。 訪問生：子どもは、楽しく授業を受けています。	幼・小学部	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		中学部	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
?を除いて、在校全体、訪問教育（在宅）とともに、A・Bの合計が100%であり、児童生徒にとって学校や授業が楽しみであると評価されている。		高等部	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%
		在校全体	90.9%	6.1%	0.0%	0.0%	3.0%
		訪問教育	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%
評価項目		学部等	A	B	C	D	?
2	学校は、子ども一人一人の障がいの状態や発達段階に応じた指導を行っている。	幼・小学部	93.8%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%
		中学部	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
?を除いて、在校全体、訪問教育（在宅）とともに、A・Bの合計が100%であり、適切に実施していると評価されている。		高等部	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%
		在校全体	87.9%	9.1%	0.0%	0.0%	3.0%
		訪問教育	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
評価項目		学部等	A	B	C	D	?
3	学校は、ICTを活用した教育実践を行っている。 (タブレット端末、パソコン、インターネット、オンラインシステム等を使った授業など)	幼・小学部	43.8%	18.8%	6.3%	0.0%	31.3%
		中学部	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%
?を除いて、在校全体はA・Bの合計が約96%であり、適切に実施していると評価されているが、?も多く、ICT活用について、保護者のニーズの把握や取組の様子の丁寧な説明に努めていく。 訪問教育（在宅）は、A・Bの合計が100%であり、適切に実施していると評価されている。		高等部	61.5%	38.5%	0.0%	0.0%	0.0%
		在校全体	48.5%	30.3%	3.0%	0.0%	18.2%
		訪問教育	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
評価項目		学部等	A	B	C	D	?
4	子どもは、自分の方法で人とやりとりする力（表現する力・伝える力・受けける力・理解する力）が身についてきている。	幼・小学部	43.8%	50.0%	0.0%	0.0%	6.3%
		中学部	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
在校全体はA・Bの合計が97%であり、児童生徒個々に応じたコミュニケーション能力が培われていると評価されている。 訪問教育（在宅）は、?を除いてA・Bの合計が100%であり、適切に実施していると評価されている。		高等部	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%
		在校全体	48.5%	48.5%	0.0%	0.0%	3.0%
		訪問教育	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%
評価項目		学部等	A	B	C	D	?
5	個別の指導計画は、子どもの実態や課題を踏まえ、学習の成果や成長の様子がわかりやすく書かれている。	幼・小学部	93.8%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%
		中学部	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
?を除いて、在校全体、訪問教育（在宅）とともに、A・Bの合計が100%であり、適切に実施していると評価されている。		高等部	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%
		在校全体	90.9%	6.1%	0.0%	0.0%	3.0%
		訪問教育	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
評価項目		学部等	A	B	C	D	?
6	学校は、いじめや体罰がなく、子どもは安心して過ごすことができている。	幼・小学部	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		中学部	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A・Bの合計が97%であり、児童生徒の安心・安全が守られていると評価されているが、Cが1件あげられている。心配な点について、どの職員でも構わないの で、早急に相談してほしい。		高等部	92.3%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%
		在校全体	90.9%	6.1%	3.0%	0.0%	0.0%
		訪問教育					

評価項目		学部等	A	B	C	D	?
7	学校は、ホームページやnote、学校だより、学級通信等で、児童生徒の様子や学校の教育活動を積極的に伝えている。	幼・小学部	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
		中学部	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8	在校全体、訪問教育（在宅）とともに、A・Bの合計が100%であり、適切に実施していると評価されている。今後も、積極的な情報発信に努めていく。	高等部	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%	0.0%
		在校全体	78.8%	21.2%	0.0%	0.0%	0.0%
		訪問教育	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
9	PTA活動は、保護者と教職員が協力して行われている。 (茶話会、広報紙「きずな」の作成、研修会の実施、ペルマーク・再生資源回収など)	学部等	A	B	C	D	?
		幼・小学部	68.8%	25.0%	0.0%	0.0%	6.3%
		中学部	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%
10	?を除いて、在校全体、訪問教育（在宅）とともに、A・Bの合計が100%であり、適切に実施していると評価されている。	高等部	61.5%	38.5%	0.0%	0.0%	0.0%
		在校全体	60.6%	33.3%	0.0%	0.0%	6.1%
		訪問教育	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
11	学校は、保護者が見通しを持って進路選択ができるよう、必要な情報を提供しながら進路指導を行っている。（進路だよりの発行、進路説明会、適宜の情報提供など）	学部等	A	B	C	D	?
		幼・小学部	68.8%	18.8%	0.0%	0.0%	12.5%
		中学部	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
12	?を除いて、在校全体、訪問教育（在宅）とともに、A・Bの合計が100%であり、適切に実施していると評価されている。?の回答については、主に小学部の保護者からあがっており、小学部段階から将来の進路を見据えた情報提供に努めていく。	高等部	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%
		在校全体	66.7%	27.3%	0.0%	0.0%	6.1%
		訪問教育	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
13	☆医ヶ生保護者のみ回答して下さい☆ 学校は、保護者や医療機関と連携して医療的ケアを適切に実施している。	学部等	A	B	C	D	?
		幼・小学部	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
		中学部	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
14	A・Bの合計が約96%であり、適切に実施していると評価されているが、Cが1件あげられている。不安や心配な点について、学級担任、看護師、あるいは管理職などに、早急に相談してほしい。	高等部	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%
		在校全体	76.2%	19.0%	4.8%	0.0%	0.0%
		訪問教育					
15	学校は、地域（町内会、小中学校等）と連携した特色ある教育活動を行っている。（ゲストティチャー、交流及び共同学習、町内会活動への参加など）	学部等	A	B	C	D	?
		幼・小学部	37.5%	37.5%	0.0%	0.0%	25.0%
		中学部	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%
16	?を除いて、在校全体、訪問教育（在宅）とともに、A・Bの合計が100%であり、適切に実施していると評価されているが、?も多く、積極的な情報発信に努めている。	高等部	61.5%	30.8%	0.0%	0.0%	7.7%
		在校全体	42.4%	39.4%	0.0%	0.0%	18.2%
		訪問教育	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%
17	学校は、授業や行事を参観する機会を十分に設けている。	学部等	A	B	C	D	?
		幼・小学部	87.5%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%
		中学部	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
18	?を除いて、在校全体、訪問教育（在宅）とともに、A・Bの合計が100%であり、適切に実施していると評価されている。	高等部	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%
		在校全体	84.8%	12.1%	0.0%	0.0%	3.0%
		訪問教育	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	評価項目	学部等	A	B	C	D	?
14 事務職員は、事務手続きの説明や相談に適切に応じている。	幼・小学部	68.8%	18.8%	0.0%	0.0%	12.5%	
	中学部	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	
?を除いて、在校全体、訪問教育（在宅）とともに、A・Bの合計が100%であり、適切に実施していると評価されている。	高等部	61.5%	30.8%	0.0%	0.0%	7.7%	
	在校全体	63.6%	24.2%	0.0%	0.0%	12.1%	
	訪問教育	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

【総括】

- ・在校教育及び訪問教育（在宅）ともに、高い評価をいただくことができた。
- ・在校教育では、項目1（楽しみな学校）、項目2（実態や発達段階に応じた指導）、項目5（個別の指導計画）、項目6（いじめや体罰）、項目16（保護者への連絡）、項目13（授業等の参観）で、全体のA評価が80%以上であった。
- ・訪問教育では、項目10（保護者への連絡）、項目14（事務室）で、A評価が100%であった。
- ・アンケート結果を踏まえ、引き続き幼児児童生徒の教育的ニーズに応じた丁寧な指導に努めるとともに、保護者との情報共有や連携を図りながら教育活動と学校運営の一層の充実改善に努めていく。
- ・項目6（いじめや体罰）、項目11（医療的ケア）で、Cが1件あった。不安や心配を感じている保護者の方は、申し出いただき（無記名で
あったため）、早急に解決を図っていきたい。